

■Windows11で文字彫刻V2、PGグラフィックV2にて確認中の不具合箇所（2023/8現在）

不具合内容	
1	
内容	複数枚数ある内容を編集時、既に入力されている文字列を書き換えるため文字を再入力する際、SHIFTキーを押しながら文字入力をした場合（アルファベットの大文字など）、その製品が1枚削除されてしまう。
対象OS	Windows11及び一部のWindows10後期バージョン
対処法	<ul style="list-style-type: none"> ・製品が削除されてしまった場合、「元に戻す」ボタンを2度クリックし元の状態に戻す。 ・文字列を書き換える際、一度BSキーで既入力文字を消去した後、新たに文字を入力する。 ※SHIFTキーを押す必要がない場合はこの現象は発生しません。
発生頻度	「高」：対象OSではほぼ100%発生。
2	
内容	ファイルビューア、マークビューア画面にてフォルダ、ファイル指定部の表示が正しく表示されない。
対象OS	Windows11及び一部のWindows10後期バージョン
対処法	ファイルを開く際、ファイルビューア、マークビューアを使用せず、通常の「開く」にて（マークの場合「ファイル指定」）にてファイルを開く。
発生頻度	「低」：対象OSであっても、出現度はPCのメーカー、機種等で異なり、現状では一部の機種に限られる。